

学校と森林体験活動団体が連携！持続可能な社会づくりの人材育成！ ―「森林環境教育（森林ESD）活動報告・意見交換会」開催―

箕面森林ふれあい推進センターでは、1月28日(土)、大阪市北区の近畿中国森林管理局大会議室において、(公社)国土緑化推進機構及びNPO法人近畿環境市民活動総合支援センターと共催して「森林環境教育(森林ESD)活動報告・意見交換」を開催しました。教員や企業関係者、森林体験活動指導者など90名余りが参加し、活発な意見交換がされました。

近畿中国森林管理局長あいさつ

本会は、森林内において学校の取組として、教育機関と地域団体等が連携・協働して取り組んでいる森林環境教育の多様な実践事例から学び、連携・協働のあり方やどのような視点で活動していくかの方向性をESDの視点から考え、成果の共有化・相互交流により、連携・協働の促進や活動の活性化を目的に開催しました。この会を契機に森林を活用したESDの活動・取組がさらに進展することを期待しています。



近畿中国森林管理局
馬場一洋局長

講演

講演について参加者からは、「土曜学習応援団について関心を持った」「学習指導要領の動きや文科省での支援対策など情報を知ることができた」「取り組む方向など理解が深まった」「ESDや森林環境教育の目的が理解できた」など、それぞれの講演から「学ぶことが多くあった」との意見が寄せられました。



文部科学省生涯学習政策局 社会教育課 地域・学校支援推進室長 渡辺栄二氏
「地域と学校の連携・協働の推進について」

～幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等

の改善及び必要な方策等について(中教審答申)も踏まえ～

地域の人的・物質資源を活用していく「地域学校共同本部」「土曜学習応援団」など文部科学省として取り組む制度や支援内容を講演。



公益社団法人国土緑化推進機構 政策企画部課長 木俣知大氏

「これからの森林ESDの促進に向けて」

～「森林・林業基本計画」及び「学習指導要領」改訂に対応して～

「アクティブ・ラーニング」や「教科横断的」な教育が重視される中で森林ESDが期待されているとして、今後に向けた取り組みの考え方を講演。



京都教育大学 教育学部教授 山下宏文氏

「森林ESDのとらえ方」

森林ESDは、持続可能な社会の実現などの社会的課題や育成すべき資質・能力などを育てる教育的課題に対応できるものであると講演。

事例報告

事例報告ではそれぞれの事例について「地域の企業・NPO等」と「学校」の双方が発表し、成果と課題を見出すというスタイルで進行了。全体を通じ、自ら考え行動する人材の育成に当たって、森林での体験が有効であることを確認し、教育分野と森林関係者、それぞれの立場への理解が深まり、連携の重要性を共有しました。



意見交換

その後、参加者が8班に分かれて、「森林ESDの感想・疑問」「教育機関と地域団体等の連携・協働の課題」のふたつのテーマで、意見交換を行った後、森のギャラリー展示スペースで参加者同士の交流がされました。



事例報告団体等

事例1「河内小学校学校林活動」

NPO法人里山倶楽部 新田章伸（副代表理事）
河南町立河内小学校 内山裕生（教頭）

事例2「大津市立志賀中学校環境学習の取り組み」

大津市立志賀中学校 河野卓也（主幹教諭）
「志賀中学校1年環境学習7年間の変遷」
一般社団法人比良里山クラブ 三浦美香（代表理事）



事例3「水のつながりプロジェクト」

森と水の源流館 木村全邦
（連携先：川上村立川上小学校、橿原市立香久山小学校）

事例4「学校林の財産的価値の変容に対応した活用の仕方の検討に向けて」

下松市立米川小学校（米泉湖緑の少年隊） 村田泰伸（教頭）
米川地区教育造林振興会 安永槌男（会長）

事例5「地域に根ざす特色ある学校づくりをめざして」

庄原市立峰田小学校 池田周三（校長）
「アサヒの森」の適正な森林管理と地域との協働の活動
アサヒビール(株)アサヒの森環境保全事務所 田盛一男



事例6「箕面の森ってすごい!!だから、みんなに伝えよう！」

箕面市立豊川北小学校 上田泰稚（教諭）
「箕面『森の探検隊』の取り組み」
大阪青山大学 萩原憲二（准教授）
「箕面『森の探検隊』プログラムの取組」
大阪森林インストラクター会 金子 譲（事務局長）
箕面森林ふれあい推進センター 柴田隆文

林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター

TEL:06-6881-2013/FAX:06-6881-2055

〒530-0042 大阪市北区天満橋一丁目8-75 近畿中国森林管理局 3F

URL:http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/

E-mail kc_fureai@maff.go.jp

